



027号(2015年7月30日)

目次

- 第12回全国大会情報
- 学会ワークショップ 今後の予定
- 水谷茂の協同学習実践講座
- 各地の研究会・勉強会

第12回全国大会情報

今年のJASCE全国大会は、久留米大学(福岡県久留米市・御井キャンパス)で10月16日から3日間にわたり開催されます。大会発表等の受付を7月はじめに締め切りましたが、50件を超える応募をいただきました。応募いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

発表内容を精査した結果、全ての皆さんにご発表いただくことになりました。7月11日(土)、発表代表者に「発表等原稿作成依頼」と「書式テンプレート」をメールで送信しました。万一、メールが届いていない場合は大会事務局にお問い合わせください。

1. 大会概要

10月16日(金)
プレ大会(午後)

◇久留米市立南筑高等学校授業参観と意見交換会

会場 南筑高等学校

南筑高校は協同学習の実践校です。校長先生のリーダーシップのもと、全校あげて協同学習に取り組んでいます。協同学習のレベルは高く必見です。南筑高校は久留米大学に隣接しています。

10月17日(土)・18日(日)
本大会と総会、情報交換会
◇本大会
久留米大学御井キャンパスを会場に、記念講演、小講演、研究発表・実践発表、フォーラム、ワークショップ、ラウンドテーブルなどが開催されます。使用教室は、500号館1階・2階が中心です。
◇情報交換会
17日の夕刻、学内で開催します。

2. 発表等要旨原稿について
原稿 所定のテンプレートを使用し
て1枚分以内。
締切日 **8月7日(金)午後9時**

3. 事前参加申込と参加費入金
受付開始日 8月1日(土)
受付締切日 9月18日(金)
(注)締切日に間に合わない場合は、大会当日、大会受付で参加を受け付けます。
大会受付の混雑を避けるために、できるだけ事前登録をお願いします。

4. 原稿送付先・問い合わせ先
taikai2015@jasce.jp
(大会実行委員長 安永悟)

学会ワークショップ 今後の予定

●一日研修(公認)
10月29日(日)(受付中)
会場:中京大学名古屋キャンパス
5号館2階 523教室
講師:有本高尉・水谷茂

●ベーシック
8月29日(土)～30日(日)(キャンセル待ち)
会場:南山大学D棟D51教室
講師:長濱文与・石田裕久
運営:南山大学人間関係研究センター

●アドバンス
8月1日(土)～2日(日)(受付終了)
講師:久保田秀明
会場:創価大学教職大学院棟
3階V309教室

11月14日(土)～15日(日)(受付中)
講師:関田一彦・石田裕久
会場:南山大学D棟D51教室
運営:南山大学人間関係研究センター

※受付状況は日々変化します。お申し込み方法は以下のアドレスにあります。
(<http://jasce.jp/1031workshop.php>)

水谷茂の協同学習実践講座

日程:10月25日(日)
会場:中京大学名古屋キャンパス
5号館2階523教室
内容:①協同学習授業体験
②小学校の授業事例紹介
(DVD視聴)

講師:水谷茂
申し込み方法・講座詳細は以下のアドレスをご覧ください。

(http://jasce.jp/docs/JissenKouza_Mizutani_20151025.pdf)

JASCE

各地の研究会・勉強会

(東京・関東地域)

協同教育カフェ in 八王子

◇八王子で協同教育の勉強会が新たに開催されました。

日時:6月27日(土)14:00~16:30

会場:創価大学文系A棟2階(A202教室)

内容:10名の実践家が集まり、3人の実践報告を検討し合いました。予想通り時間が足らず、そのまま懇親会に場を移し、更に2時間超、みんなで語り合いました。年内にもう1回、開催の予定です。お問い合わせは、関田一彦(sekita@soka.ac.jp)まで。

☆8月26日(水)13時から協同教育研究推進プロジェクト特別企画『ラベルワーク講習会』を創価大学で開催します。詳しい案内は主催者ホームページ<http://pace.soka.ac.jp/1327/>を参照ください。

☆9月12日(土)、創価大学教職大学院・教育学部フォーラムの午前の部(ラウンドテーブル)で、在京の会員2名が実践報告します。一般の参加も可能です。詳しくは教職大学院のホームページを参照ください。<http://kyoshoku.soka.ac.jp/index/news/20150703.html>

(名古屋・東海地域)

名古屋・協同の学びをつくる研究会

◇6月例会の報告

6月例会は6月9日(日)13時30分から開催されました。テーマは「ICTを活用した学び合い(AL)の授業づくり」です。第1報告「ICTを活用した中学校国語科における協働学習(三重県松阪市立東部中学校講師・森喜世子先生)では国語授業での発表と思考共有ツールとしての豊富なICTの活用実践の報告。第2報告は「アクティブラーニング型授業の実践」(静岡県立浜松北高等学校教諭・数学・大村勝久先生)で書画カメラを利用した数学演習授業の報告でした。

◇次回の開催予定

8月例会は8月9日(月)19時から開催し

ます。テーマは「『スーホの白い馬』(2年生国語)~考えを交流し合い学びを深める授業~」です。報告者は学級づくり、授業づくりの名人として知られる一宮市立大徳小学校・平間幸二先生です。

参加申し込み、ご連絡は水野正朗まで。
(mizunokita@yahoo.co.jp)

(大阪地域)

協同学習を用いた看護教育研究会

◇第6回研究会の報告

第6回研究会は7月24日(金)19時からグランフロント大阪で開催しました。参加者は、千葉・岡山・近畿圏から25名で、初参加は9名でした。安藤智恵先生がワークショップ(バーシク)の参加報告、新屋智子先生が「協同学習を用いた実習オリエンテーション」の実践報告、北村敦子先生が「協同学習の技法と授業の構造化の落とし穴」について話題提供し、協同学習の奥深さを再確認できる意見交換となりました。第21回大会へ参加を呼びかけました。

◇今後の開催予定

場所:グランフロント大阪 アクティブスタジオ
時間:19時~21時

日程:9月25日、11月27日、2016年1月29日、3月18日

参加申し込み先 緒方巧(梅花女子大学 t-ogata@baika.ac.jp)

(岡山・中国方面)

協同学習研究会

◇平成27年度第1回研究会の報告

7月18日(土)岡山県津山市立小学校の大西理沙先生のご発表でした。小学6年の国語(単元名:自分の考えをまとめよう)、教材:『世界危機遺産ガラパゴス』(藤原幸一)でした。当日は同校から福田清美校長をはじめ10名の先生が出席されました。大会としては過去最高の46名の先生方にご出席頂きました。大西先生からは、授業を見る視点として①「言いたいこ



看護教育研究会(グランフロント大阪)

とが言えている子、言いたいことは何となくあるが黙っている子、何も考えていない子のどの子にも課題に向き合わせる事ができていたか、②「子どもたちが自分で学習を作っていく主体となっていたか」という2つを提示していただきました。若く積極的に前向きな大西先生のご発表から、校種を問わず活発な議論がなされました。

◇次回の日程と連絡先

<http://jasce.jp/1082schedule.php>

連絡先:高旗浩志

(岡山大学教師教育開発センター)

(福岡・九州方面)

授業づくり研究会

◇協同学習フェスタの報告

7月25日(土)、午前10時から午後4時40分まで、第3回協同教育フェスタを開催しました。参加者は66名で、北は埼玉、南は沖縄からの参加者がありました。本フェスタは3部構成でした。午前中の第1部では「LTD話し合い学習法の基礎と応用」を学びました。午後の第2部では「協同教育カフェ」と銘打ち、参加者全員による積極的な情報交換会を行いました。また第3部では南山大学の石田裕久先生と中部大学の牧野典子先生、松田麗子先生、荒川尚子先生、滝沢美世志先生による「看護学臨地実習へのLTD話し合い学習法応用の試み」と題する実践報告がありました。

情報交換会(懇親会)にも多くの皆さんが参加され、参加者同士の交流を深めることができました。

◇今後の開催予定

9月19日、12月12日。

各イベントの参加申し込みは安永悟研究室のHPからお願いします。http://yasunaga.me/formmail/event_form01.html

お問い合わせは安永悟まで。

(yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp)